

2020 年 7 月 15 日

報道関係者各位

- RAD-AR 10,000 Series, Vol.1 -

～ 外国人対応や渡航時の強い味方に！～

医療用医薬品情報「くすりのしおり®」英語版、10,000 突破

一般社団法人 くすりの適正使用協議会（東京都・中央区、以下協議会）は、協議会サイトで患者向けの医療用医薬品情報「くすりのしおり®」（別紙 1 参照）を公開しています。日本語版に加えて英語版（別紙 2 参照）の作成を進めてきましたが、英語版の掲載数が 10,000 に達しましたのでご報告します。

日本語版掲載数 16,461 に対するカバー率は 60.8% です。今中期活動計画中、2020 年度末にはカバー率 65%、2022 年度末には 75% を目指して、引き続き英語版の作成を進めています。



協議会について

一般社団法人 くすりの適正使用協議会は、くすりのリスクとベネフィットを検証し、社会に提示することで患者さんのメリットに寄与することを目的に、1989 年に当時の研究開発指向型製薬企業 11 社によって設立されました。創設当初より、医薬品の本質を評価する学問「薬剤疫学」の普及、医薬品適正使用情報「くすりのしおり®」の提供など、医薬品の本質の理解促進と正しい使い方の啓発活動を行ってまいりました。

以上

【本件に関するお問い合わせ】くすりの適正使用協議会 山崎/安井

Tel:03-3663-8891 Fax:03-3663-8895 Mail:edu@rad-ar.or.jp

👉 「くすりのしおり®」とは… <https://www.rad-ar.or.jp/siori/>

製薬企業 174 社が医療用医薬品の添付文書をもとに、患者にもわかりやすい説明文書として作成しています。A4 用紙 1 枚程度に簡潔にまとめられており、当協議会ホームページで提供しています。順次英語版も作成しており、外国人患者への服薬指導や海外渡航者の持参薬説明用に活用されています。

是非とも URL や QR コードを薬剤師の方々や一般の方にご案内頂ければ幸いです。

<https://www.rad-ar.or.jp/siori/>



👉 日本語版から英語版を表示する方法

<https://www.rad-ar.or.jp/siori/>

上記にアクセスし、目的の薬の日本語版を表示→
左上の「英語版」ボタンをクリック

くすりのしおり検索ページのスクリーンショット。画面右側には日本語版と英語版の表示が並んでおり、英語版が選択されている。左側には検索機能や商品情報の一覧が表示されている。

👉 英語版くすりのしおり検索ページ

(英語検索・外国人用)

<https://www.rad-ar.or.jp/siori/english/>

👉 英語版「くすりのしおり」の活用

● 医療現場での外国人対応の現状

協議会が 2018 年に行った外国人対応経験のある薬剤師 409 名を対象とした調査*では、88%の薬剤師が外国人対応に不安を感じ、67%が日本人患者と比べ最低限のコミュニケーション以下しかできていないと回答しています。

* https://www.rad-ar.or.jp/thesis/pdf/37th_syakaiyakugakkai.pdf

● 日英の対比で使いやすく、服薬指導時の強い味方

外国人患者対応時に薬効や副作用、投与法の説明をする際に、強力なツールとなると期待できます。外国人対応に不安を持つ医療関係者にとっても、日本語版で確認しながら英語版を活用できるので実用的です。

● 日本人の海外渡航時にも有用

日本人が海外旅行や修学旅行で薬を持参する場合、渡航先の手荷物検査や、渡航先で医療機関にかかる際などに、薬の説明資料として活用されています。

● 在日・訪日外国人自身にも有用

もちろん、在日・訪日外国人が日本国内で処方された薬を調べる際の情報源としても有用です。

👉英語版を使っている外国人からのコメント<Mr. Matt Keiser/アメリカ人>

(RAD-AR NEWS No.117 より引用)

ー日本で薬を受け取る際に不安なことはありますか？

何と言っても、自分がどんな薬を飲んでいるかわからないのが不安です。日本の薬の名前はカタカナと漢字で難しく、薬局店頭では到底調べられません。帰宅してからインターネットで調べようにも、入力に時間がかかるうえに間違っているようで、情報が出てきません。そのうちに諦めてしまいます。

また、薬の詳細がわからっても遅すぎます。私はペニシリンでアレルギーを起こしたことがあり、出された薬を飲んでも問題がないか薬局で確認したいのですが、それもできません。やはりその場で薬の詳細がわかり確認できるのが一番です。

ですから、薬局で英語版くすりのしおり®を見た時には「最高！」と叫んでしまいました。インターネットではどこが作っているかもわからない情報が多いのですが、薬を製造している企業が出しているなら安心です。

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名: ××××錠 100mg 「レーダー」

主成分: ××××× (xxxxxx xxxx)

剤形: 白色の錠剤、直径 9.3mm、厚さ 3.9mm

シート記載: ××××錠 100mg 「レーダー」、鎮痛・抗炎症・解熱剤



この薬の作用と効果について

炎症を引きおこすサンプル生合成を抑え、炎症に伴う腫れや痛みをやわらげ、熱を下げます。

通常、関節リウマチ・変形性関節症ほか手術後や外傷後並びに抜歯後の鎮痛・消炎、急性上気道炎の解熱・鎮痛に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。消化性潰瘍、血液疾患、肝障害、腎障害、心障害、アスピリン喘息または既往歴
- 妊娠または授乳中
- 他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- あなたの用法・用量は（**（:医療担当者記入）
- 通常、成人は1回1錠（××××として100mg）を1日3回服用します。
年齢・症状により適宜増減されます。また、空腹時に飲むことはなるべく避けてください。必ず指示された服用方法に従ってください。
- 飲み忘れた場合は、気がついた時点で1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は、忘れた分を飲まないで、次の飲む時間に1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、胃部不快感、みぞおちの痛み、腹痛、吐き気・嘔吐、食欲不振、浮腫・むくみ、発疹、蕁麻疹、眼気、発熱、そう痒感などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、〔 〕内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- 顔が蒼白になる、呼吸がしにくい、冷や汗が出る〔ショック、アナフィラキシー〕
- 鼻血が出る、歯ぐきから出血する、手足にあざなどができる〔無顆粒球症、溶血性貧血、白血球減少、血小板減少〕
- 皮膚・粘膜が赤く腫れて発疹や水ぶくれができる、発熱、全身倦怠感〔中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群〕
- 尿の量が減る、むくみ、食欲がない〔急性腎障害、ネフローゼ症候群、間質性腎炎〕
- 呼吸がしにくい、全身がむくむ〔うつ血性心不全〕

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年　　月　　日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。

The information on this sheet is based on approvals granted by the Japanese regulatory authority. Approval details may vary by country. Medicines have adverse reactions (risks) as well as efficacies (benefits). It is important to minimize adverse reactions and maximize efficacy. To obtain a better therapeutic response, patients should understand their medication and cooperate with the treatment.

Brand name:XXXXXX TABLETS 100mg "RADAR"

Active ingredient: xxxxxx

Dosage form: white tablet, diameter: 9.3mm, thickness: 3.9mm

Print on wrapping: XXXXXXX 100mg. 鎮痛·抗炎症·解熱劑



Effects of this medicine

This medicine suppresses sample synthesis that causes inflammation, and acts to ease swelling/pain induced by inflammation as well as to bring down fever.

It is usually used to treat rheumatoid arthritis and osteoarthritis. It is also used to reduce pain and inflammation after surgery, wounds and tooth removal, as well as to bring down fever or ease pain induced by acute inflammation of upper respiratory tract.

Before using this medicine, be sure to tell your doctor and pharmacist

- If you have previously experienced any allergic reactions (itch, rash, etc.) to any medicines.
If you have: peptic ulcer, blood disease, liver/kidney/heart disorders, aspirin asthma or its history.
 - If you are pregnant or breastfeeding.
 - If you are taking any other medicinal products. (Some medicines may interact to enhance or diminish medicinal effects. Beware of over-the-counter medicines and dietary supplements as well as other prescription medicines.)

Dosing schedule (How to take this medicine)

- Your dosing schedule prescribed by your doctor is((to be written by a healthcare professional))
 - In general, for adults, take 1 tablet (100 mg of xxxxxx) at a time, 3 times a day.
The dose may be adjusted according to your age and symptoms. Avoid taking the medicine on an empty stomach.
Strictly follow the instructions.
 - If you miss a dose, take the missed dose as soon as possible. If it is almost time for the next dose, skip the missed dose and continue your regular dosing schedule. You should never take two doses at one time.
 - If you accidentally take more than your prescribed dose, consult with your doctor or pharmacist.
 - Do not stop taking this medicine unless your doctor instructs you to do so.

Precautions while taking this medicine

Possible adverse reactions to this medicine

The most commonly reported adverse reactions include gastric discomfort, pain in the pit of the stomach, stomachache, nausea/vomiting, loss of appetite, edema/swelling, rash, hives, drowsiness, fever, and itch. If any of these symptoms occur, consult with your doctor or pharmacist.

The symptoms described below are rarely seen as initial symptoms of the adverse reactions indicated in brackets. If any of these symptoms occur, stop taking this medicine and see your doctor immediately.

- pale face, breathing difficulty, cold sweat [shock, anaphylaxis]
 - nose/gums bleeding, bruising on the limbs [agranulocytosis, hemolytic anemia, leukopenia, thrombocytopenia]
 - redness/swelling/rash/blister of skin/mucous membrane, fever, general malaise [toxic epidermal necrosis, oculomucocutaneous syndrome]
 - decreased urine output, swelling, loss of appetite [acute renal disorder, nephrotic syndrome, interstitial nephritis]
 - breathing difficulty, general swelling [congestive heart failure]

The above symptoms do not describe all the adverse reactions to this medicine. Consult with your doctor or pharmacist if you notice any symptoms of concern other than those listed above.

Storage conditions and other information

- Keep out of reach of children. Store away from direct sunlight, heat and moisture.
 - Discard the remainder. Do not store them.

For healthcare professional use only

/ /

For further information, talk to your doctor or pharmacist.